様式第 1-4（2023.7.1 版）　　単機関研究用

十二指腸腫瘍に対する内視鏡的切除における困難因子の検討

１．研究の対象

2013 年 1 月～2023 年 12 月までの間に当院で十二指腸腫瘍に対し内視鏡的切除術を受けられた方。

２．研究の概要

研究目的:十二指腸腫瘍に対する内視鏡的切除術に関して、短期治療成績に寄与する因子について、病変因子や術者因子を含めて評価し、より良い治療へつなげること。

研究方法:上記期間に内視鏡的切除術をうけられた方の診療録を後ろ向きに調査し、治療成績などを検討します。

３．研究に用いる試料・情報の種類

情報:診療録(内視鏡検査所見等)

４．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター　消化管内科　田邊 元太郎
住所：〒５４１－８５６７　大阪市中央区大手前３－１－６９
電話：０６－６９４５－１１８１

----------以上